

〈編集後記〉

「三重大学日本語学文学」第三二号をお届けします。今号は論文三篇を掲載いたします。新型コロナウイルス感染症対策のため、令和二年度はほぼすべての行事がオンライン開催でした。令和三年度は対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド方式が授業ではとられます。新型コロナウイルス感染症が研究にどのような影響を及ぼしたか、全貌はまだつかめませんが、「三重大学日本語学文学」を見ると研究には逆風だったように思います。そのなかで、梶本蓮くんが力作の卒業論文を執筆し、論文にして投稿してくれたのはよいことでした。

(吉丸雄哉)

三重大学 日本語学文学 第三二号

二〇二二年六月三〇日発行

編集 三重大学日本語学文学会

発行 三重大学日本語日本文学研究室

発行所 三重県津市栗真町屋町一五七七

三重大学人文学部 〒五四八五〇七

日本語日本文学研究室

☎〇五九―二三二―九〇九五(代)

印刷 有限会社青木印刷

伊勢市岡本二丁目二二四